

東京電機大学 理工学部

# 電子工学系

DIVISION OF ELECTRONIC ENGINEERING  
SCHOOL OF SCIENCE AND ENGINEERING  
TOKYO DENKI UNIVERSITY



**TDU**

東京電機大学  
TOKYO DENKI UNIVERSITY

Electrical And Electronic  
Engineering

## 電気電子工学

材料・エレクトロニクス  
エネルギー・制御、通信・情報

Biomedical  
Engineering

## 生体医工学

医療機器、人工臓器  
再生医療、福祉機器

## 電子工学系の目的と理念

電子工学系では、講義、演習、実験・実習、課題・問題解決型の各科目を通し、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、通信・情報、エネルギー・制御、材料・エレクトロニクスなどの電気電子工学分野、ならびに医療機器、人工臓器、再生医療、福祉機器などの生体医工学分野のより高度な専門知識と豊かな人間性を兼ね備えた技術者を養成します。特に、ものづくりを学ぶことを通して主体性を持って多様な人々と協働し、自ら課題を発見、解決できる、未来の人間社会に貢献できる技術者を養成します。

知識と技術を兼ね備えた **プロフェッショナル** を育成

# 知識 × 技術

学びの  
ポイント

1

### 学び方を身につける・体で感じる

電気電子工学の基礎的な知識は「講義」、「演習」、「実験」を通して学びます。これには「見て聞いて」「問題を解き理解を深め」「体現する」といった学び方を身につけること、さらに「理論」と「実践」の違いを体感する狙いがあります。またグループでの実験により、コミュニケーション力や問題解決力を養います。

学びの  
ポイント

2

### 高度な専門知識と豊かな人間性を兼ね備えた技術者を養成

人間の特性を理解し、人間と共存することのできる電気電子システムの研究、開発、設計を通して人間社会に貢献できる豊かな人間性と、電気・電子回路、計測制御、電子情報通信、電子材料、電子デバイスなどの電気電子工学分野の知識と技術を有する技術者の育成を目的としています。

| 1 年次               | 2 年次                                                | 3 年次                                                                | 4 年次     |
|--------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----------|
| 電気電子工学             |                                                     |                                                                     |          |
|                    | 電子工学概論 ❶<br>電気回路Ⅰ・Ⅱ / 演習<br>電磁気学Ⅰ / 演習              | 電磁気学Ⅱ / 演習<br>電子情報回路Ⅰ・Ⅱ / 演習<br>過渡現象<br>電子工学ゼミ                      |          |
|                    | 数学情報技術                                              |                                                                     |          |
|                    | 工業数学Ⅰ・Ⅱ / 演習<br>コンピュータ工学Ⅰ・Ⅱ                         |                                                                     |          |
|                    | 電子情報通信 / 電子システム                                     |                                                                     |          |
|                    | 電気電子計測工学                                            | 信号処理工学 A・B<br>応用プログラミング<br>応用数値解析<br>通信工学<br>先端エレクトロニクス概論<br>人間工学 ❸ |          |
|                    | 電子デバイス                                              |                                                                     |          |
|                    | 電子物理学                                               | 電子デバイス工学<br>デジタル回路<br>材料学                                           |          |
|                    | 生体医工学                                               | 生体医工学                                                               |          |
|                    | 生理学 ❸                                               | 医用電子工学 ❸<br>人工臓器学 ❸                                                 | 生体情報工学 ❸ |
|                    |                                                     |                                                                     |          |
|                    | 電子制御                                                |                                                                     |          |
|                    | 制御工学Ⅰ・Ⅱ / 演習<br>メカトロニクス<br>パワーエレクトロニクス<br>エネルギー変換工学 |                                                                     |          |
|                    | 実験                                                  |                                                                     |          |
|                    | 基礎電子工学実験Ⅰ・Ⅱ ❷                                       | 電子情報工学実験Ⅰ・Ⅱ ❷<br>電子システム工学実験Ⅰ・Ⅱ ❷                                    |          |
|                    | ゼミ                                                  |                                                                     |          |
|                    | 電子工学ゼミⅠ ❷<br>電子工学ゼミⅡ                                |                                                                     |          |
|                    | 卒業研究                                                |                                                                     |          |
|                    | 電子工学特別卒業研究                                          | 電子工学卒業研究Ⅰ・Ⅱ                                                         |          |
|                    | キャリア                                                |                                                                     |          |
| 電子工学特別講義           |                                                     |                                                                     |          |
| キャリアデザイン           |                                                     |                                                                     |          |
| ← 電子工学インターンシップ A・B |                                                     | ※2～4 年次の間に履修可 →                                                     |          |
| その他                |                                                     |                                                                     |          |
| 情報倫理               | 工業技術概論<br>職業指導<br>情報と職業                             |                                                                     |          |

※❶❷❸は特色のある科目

※①②③は特色のある科目

## 電子情報コース

### 電気電子のハードウェアとソフトウェアで 人の体や頭の中から宇宙までを見えるように

見えないものをヒトが見えるようにする技術を可視化と言います。私たちは、電気電子工学により、この可視化技術にチャレンジしています。この可視化により今まで分からなかったことが、次々に明らかになる発見の楽しさを、大学で学んで欲しいと願っています。

本コースでは、電気電子工学のハードウェアとソフトウェアの技術に関し特色ある「電子工学」、「情報工学」、「信号処理工学」の専門科目を体系的に学ぶことで、ものづくりに応用展開できる技術を学びます。

## 電子システムコース

### システムとして考え、人にも環境にも やさしいスマートな動きをつくる

ロボット、医療機器、電気自動車、太陽光発電、ヒトや生物の健康、エコロジーな地球環境保全を支えるには、計測、観察、信号処理、アシスト機構といった様々な機能を兼ね備えた電子システムが不可欠です。これらシステムを自ら考え、そして自ら設計、開発できるための知識と技術を学びます。本コースでは、電気電子機器を総合的に動かす技術である「システム工学」、「電子デバイス工学」、「電子電気計測」の専門科目を体系的に学ぶことで、ものづくりに応用展開できる技術を学びます。

### 特色のある科目

1

学系全体で学ぶ内容の  
イメージをつかむ！

電子工学概論(1年次前期)

学系全体で学ぶ内容のイメージをつかんでもらうことを目的とし、1年次前期に開講します。全教員が各自の専門領域や担当科目に関して、研究やトピックを踏まえながらやさしく講義します。ものづくりの基本から最先端技術までのつながりを学びます。

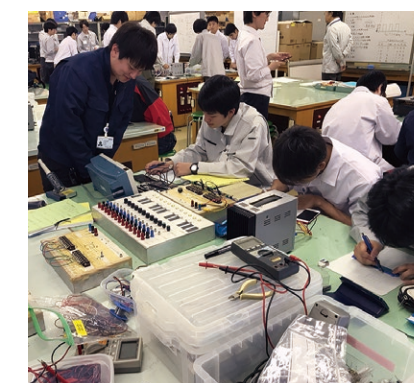


2

エンジニアに必要な能力  
などの素養を身につける！

基礎電子工学実験(2年次) / 電子情報工学実験(3年次)  
電子システム工学実験(3年次) / 電子工学ゼミⅠ(3年次)

2、3年次の前・後期を通じ、電子情報工学・電子システム工学のものづくりに直結したテーマで電気電子の現象計測から回路製作を中心とした応用技術まで、エンジニアに必要な計測器の使い方やコミュニケーション能力などの素養を身につけます。基礎はもちろん、応用力も養えるよう、医療・福祉関連や宇宙関連などの幅広い領域の工学技術を学ぶ体験型学習科目です。



3

人にやさしい技術を  
考えるために

生理学(1年次後期) / 医用電子工学(3年次前期)  
人工臓器学(3年次後期) / 人間工学(3年次前期)  
生体情報工学(4年次前期)

人にやさしい技術を考えるには、まず人間を知り、学ぶ必要があります。体の器官と生理反応、神経活動と情報伝達、機械と人間の相互作用、生体の電気・機械特性について学びます。



## バイオメカトロニクス研究室 電子制御機械、医療福祉ロボット、多機能義肢装具

大西謙吾 教授

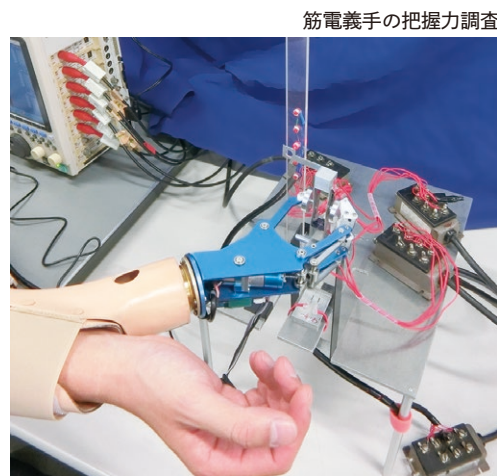
### 身体と機械のシステム・インテグレーション

手や足の知覚・運動機能と、センサやアクチュエータ（駆動源）を融合し、人間の身体能力を拡張、代替することを目的とした機械制御を研究しています。体に取り着けても不快感の少ない機械構造、より人間がより直観的に操作できるように正確に測れるセンサ計測、より機能的に振る舞うことができる知的な制御システムの技術開発に取り組んでいます。

#### STUDENT'S VOICE



本研究室では、生体医工学、機械工学、電気・電子工学の技術を用いて上肢欠損者や上肢麻痺者を支援する機器の研究・開発を行っています。生体信号計測や三次元動作解析、センサやモータなどのメカトロニクス要素を統合した計測・制御システムの技術開発と多種多様な知識が学べます。また、他大学と交流を行ったり、研究室内で花見や BBQ、スポーツ大会などイベントがある楽しい研究室です。



## 臨床医用科学研究室 手術支援、遺伝子工学、心臓病学、循環動態学

宮脇富士夫 教授

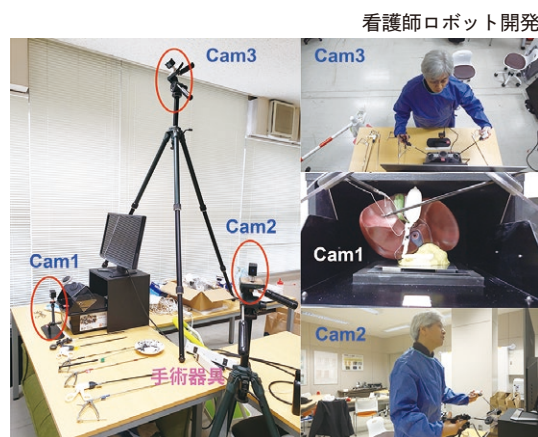
### 細胞の研究からロボット作りまで

細胞の研究からロボット作りまで幅広い研究を行っています。生物系が得意な人でも、工学系が得意な人でも、遺伝子組み換え動物作製、手術中に外科医を助ける看護師ロボット開発、弱った心臓の働きを回復させやすい補助人工心臓開発、の研究テーマのどれかが君たちの興味を引いてくれるのではないかと期待しています。

#### STUDENT'S VOICE



私たちは、主に模擬循環回路を用いた心臓に関する研究と、器械出し看護師ロボットの研究、及び製作を中心に行っています。毎週行われるミーティングでは、皆の前で研究の状況報告をしています。それにより、プレゼンの経験をつんだり、他の学生の発表を聞いたり、意見交換をすることで、新しい発見をすることができます。



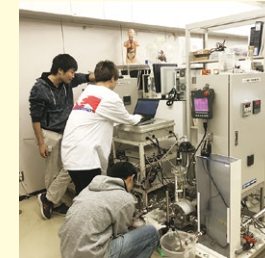
## 応用医工学研究室 人工臓器、生体・生物学、循環器系医療機器

本間章彦 教授

### 生体メカニズムに学び工学的実現をめざす

本研究室では「人工心臓や人工肺」といった循環器系デバイスの開発に関する研究を行っています。研究では医工学の知識をもとに仮説をたてデバイスの試作・設計を行い、生体を模擬した循環回路で有用性を評価します。本研究室は医工学分野に関心がありデバイスの研究・開発に携わりたいという方をお待ちしております。

#### STUDENT'S VOICE



本研究室では、研究活動や学会発表の他に、研究室のメンバー間の親睦を深めるために花見やバーベキュー、鳩山祭で焼きそばの屋台を出すなど様々なイベントを行っています。いつも活気があり、楽しい研究室です。

## 電子計測研究室 生体信号計測（脳科学）、通信工学（衛星通信）、信号処理

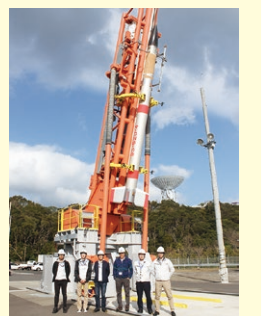
田中慶太 教授

### 脳情報の読み取り技術から人工衛星まで

我々は機械に囲まれて生活していますが、機械が人間に及ぼす影響は十分に検討されていません。そこで最先端の脳磁界計測装置や fMRI（機能的核磁気共鳴画像法）を利用して人間の脳機能を調べ、人間と脳の関係を工学的に研究しています。生体信号計測で培った技術を活かして通信工学（衛星通信）の研究に取り組んでいます。人工衛星からの大量の情報を最適なアンテナで受信し、環境・教育など幅広い情報活用を検討しています。

#### STUDENT'S VOICE

本研究室では、脳の可視化と超小型衛星の製作に取り組んでいます。毎年、学校近くにある JAXA 地球観測センターの一般公開で研究室全員でイベントを行い、子供達に水ロケットの製作を教えています。学会発表をする機会を多く頂けるので、プレゼン能力も自然に上がり、為になることばかりです。研究室内は仲が良く、とても賑やかな研究室です。



大西 謙吾 教授

### バイオメカトロニクス研究室

電気電子工学について学ぶことで、ものうごきを表すための基礎学力が身につきます。そして、医療福祉技術へ応用できる技術開発と一緒に研究し、社会に貢献できるエンジニアを目指しましょう。

### 臨床医用科学研究室

何事にも積極的に取り組むことが一番大事です。受け身ではなく自ら考えて学ぶ姿勢を身につけて下さい。そうすれば、1年前の自分とは違った自分に気付くはずですよ！



宮脇 富士夫 教授



本間 章彦 教授

### 応用医工学研究室

生体医工学という言葉聞いたことがありますか？人々の生活や命を支える工学技術、そして学問がここにはあります。人間の特性やメカニズム、人にやさしい工学技術やものづくりをこれから一緒に学んでいきましょう。

### 電子計測研究室

大学ではこれまでの「正解」が決まっていた勉強から、「正解」のない自分の興味にしたがって研究に取り組むことになります。「正解」がないことで不安になることもあるでしょう。その不安を楽しめるようキャンパスライフを満喫してください。応援しています。



田中 慶太 教授

## 先進生体医工学研究室

医療機器開発、生体現象の解明、医療機器実用化

荒船龍彦 准教授

微量の水を高速で撃ち出し腫瘍や組織を破砕する



### 工学の力で医療の機器開発から創薬支援まで

計測工学や画像処理、信号解析、制御工学、細胞工学等の工学的技術・知識を応用し、基礎医学から臨床医学研究までの幅広い医療ニーズを実現するための研究を行っています。心臓不整脈現象の機序解明や、抗体医療向けの細胞融合装置の開発、神経血管を傷つけず腫瘍摘出を行う低侵襲脳外科治療機器の開発、乳癌治療における乳房再建手術支援システムの開発などを、医大・病院・医療機器メーカー等と共同研究しています。



#### STUDENT'S VOICE

先進生体医工学研究室は生体医工学という医学に工学技術を取り入れた分野を研究する研究室です。基礎から応用まで医師と連携した共同研究を多数行っており、学生のうちから他では経験できない研究が行えます。また、大学院生も多数在籍しているため、そこから自分の研究以外にも様々な知識を得ることができます。

## 医用電子工学研究室

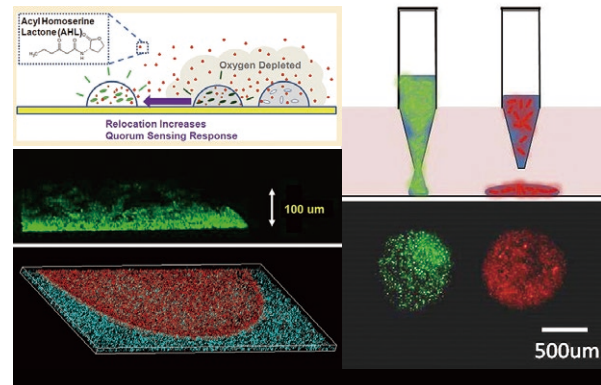
マイクロバイオロジー、再生医工学技術、生体信号計測（画像解析）

矢口俊之 准教授

### 再生医療に貢献する基礎技術

医療分野に貢献するための技術開発を目標とし、幅広く生体医工学に関する基礎研究を進めています。主な研究テーマとして、細胞組織製品の開発やその実用化に向けた新規培養システムの研究、人工臓器の生体親和性を向上させるために細胞を組み込むハイブリッド化技術の研究、また、細菌の感染メカニズムや、細菌間の分子シグナリングを解明するための基礎技術に関する研究等を行っています。

Aqueous Two Phase System(水性二相液体)を用いた菌のパターニング



#### STUDENT'S VOICE



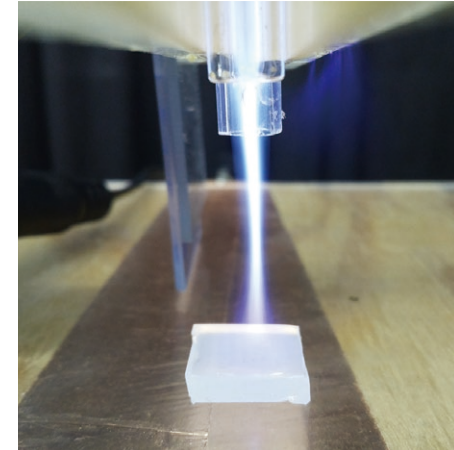
医用電子工学研究室では、学生が主体となっていく研究活動や学会発表の他に、学園祭での模擬店出店や研究室旅行などの活動も積極的に実施しています。これらの活動を通して研究室メンバーの親睦が深まるだけでなく、社会に出て組織に属することの意義を学ぶ事ができ、とても充実した学生生活を過ごす事ができます。

## 薄膜・表面工学研究室

薄膜物性、表面改質、生体適合性材料

大越康晴 准教授

プラズマプロセス



### 人にやさしい薄膜形成と表面処理

産業用デバイスの性能は、素材特性によって決まります。特に、人間が対象となるデバイスでは、生体と触れる表面の高機能化や適合化が求められ、今日の材料表面の高機能化技術は急速に発展しています。本研究室では、「人にやさしい薄膜形成と表面処理」をモットーとし、プラズマプロセスを中心に、高機能性や環境調和に優れた薄膜形成や表面処理技術の開発に取り組み、生体適合性材料やセンシングデバイスの研究を行っています。

#### STUDENT'S VOICE

薄膜・表面工学研究室では、自分の考えと他者の意見も取り入れながら、研究に関することだけでなく、様々なことを勉強します。本年度、先生が海外で研修していても、効率的に指導してくださり、本当に良かったです。研究のメンバーも研究や日本語や英語など助け合うことにより、大学生活において、大きな支えとなりました。長い時間を過ごして、研究室はいわば第二の家になりました。



## 応用電子工学研究室

循環器系医療機器、シミュレーション

住倉博仁 准教授

### 新たな技術や機器の創出を目指します

本研究室では、電気・電子工学を応用し、新たな技術や機器の創出を目指し研究を進めています。現在の主な研究テーマとして、血管内に留置可能な直径 4 mm のカテーテル式血液ポンプ、画像解析を用いた小児用人工弁の性能評価技術、小動物に適用可能な体外循環用外部灌流型人工肺、電気的等価回路を用いた循環系シミュレータなど、循環器系医療機器の開発に関する研究を行っています。

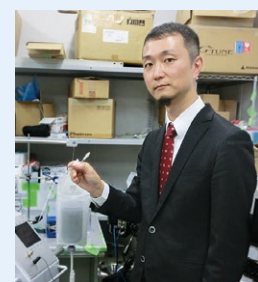
カテーテル式血液ポンプ(直径 4mm)の試作機



#### STUDENT'S VOICE



本研究室は本年度新設された研究室で、小型血液ポンプや小動物用人工肺の開発といった研究を行っています。住倉先生は friendly な先生であり、我々学生目線になって接していただけるので、話しやすく、円滑に研究活動に取り組むことができます。



荒船 龍彦 准教授

### 先進生体医工学研究室

ハードウェア、ソフトウェアのものづくりに熱意を持って取り組む教員や先輩や仲間たちと共に学び、研究をしましょう。日本発の新しい医療機器を開発し、イノベーションを起こす人材を求めています！

### 医用電子工学研究室

講義や研究を通して自分の能力・適性を見極め、生涯をかけて本当にやりたいことや進みたい方向性を定めて、社会へ羽ばたいてほしいと思います。



矢口 俊之 准教授



大越 康晴 准教授

### 薄膜・表面工学研究室

私たちの社会は、超高齢化社会、環境汚染、人手不足など、様々な問題に直面しています。これから本学で学ぶことを自分自身の将来に役立て、未来の社会に貢献できるよう、充実した学生生活を過ごすことを期待します。

### 応用電子工学研究室

本学系で電子工学分野に関する知識を学ぶと共に、様々なことに挑戦し、多くの経験を積んでほしいと思います。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



住倉 博仁 准教授

理工学研究科 電子工学専攻

- ✓ 最先端の研究機関で高い専門性を習得できる
- ✓ 国際学会への参加を奨励し国際的なフィールドで活躍できる能力を養うことができる
- ✓ 人気職種である研究・開発職、日本を代表する大企業への内定率が高い

先端科学技術研究科 博士課程（後期）

得られる学位：博士（工学）  
産官学を通してあらゆる研究教育機関で活躍できる人材の育成を目的としています。

理工学研究科 修士課程 電子工学専攻

得られる学位：修士（工学）  
電気・電子工学、医用工学等の専門知識を基に、電気電子の設計開発を行うことのできる高度な技術者および研究者を育成します。

理工学部 電子工学系

得られる学位：学士（工学）

大学院修士課程入学者

2020年 22名

2019年 22名

2018年 19名

※電子・機械工学専攻応用電子部門より

主な就職先

IHI  
日本電気 (NEC)  
沖電気工業  
ソフトバンクグループ  
テルモ  
富士電機  
本田技研工業  
三菱電機  
凸版印刷など

※2017年度～2019年度実績による

修士での貴重な経験は、現在の仕事に

研究テーマ：超音波診断装置の開発

入学後すぐにチームで議論し、一から心電計を製作したことで医療機器における医療と電子工学の密接な関係を肌で感じることができました。同時にこれからの講義で医師の診断をサポートする医療機器開発に携われるのではないかとワクワクしました。学部 4 年時～修士 2 年まで所属していた研究室では、乳がん手術におけるナビゲーションの研究をしていました。自ら開発したシステムを手術室で動かし、医師と議論を繰り返しながら研究を進めました。学生という立場で臨床現場を実際に目で見て医師と議論する貴重な経験ができました。東京電機大学の大学院だからできた経験だと思っています。

現在は、超音波診断装置の開発に携わっています。安心安全な装置であることはもちろんですが、医療従事者の負担を軽減し、医師の診断に大きく寄与する誰もが信頼できる装置の開発を目標に取り組んでいます。

学部での基礎知識、修士での貴重な経験は、現在の仕事に役立っていることばかりだと日々実感しています。皆さんも仲間と切磋琢磨し、楽しく充実した学生生活を送ってほしいと思います。



Y・Hさん  
キャノンメディカルシステムズ株式会社  
2019年3月大学院卒業 / 高崎市立高崎経済大学付属高等学校卒業

やりたいテーマをより高いレベルで研究

研究テーマ：大好きな動物に対するストレス評価機器の開発

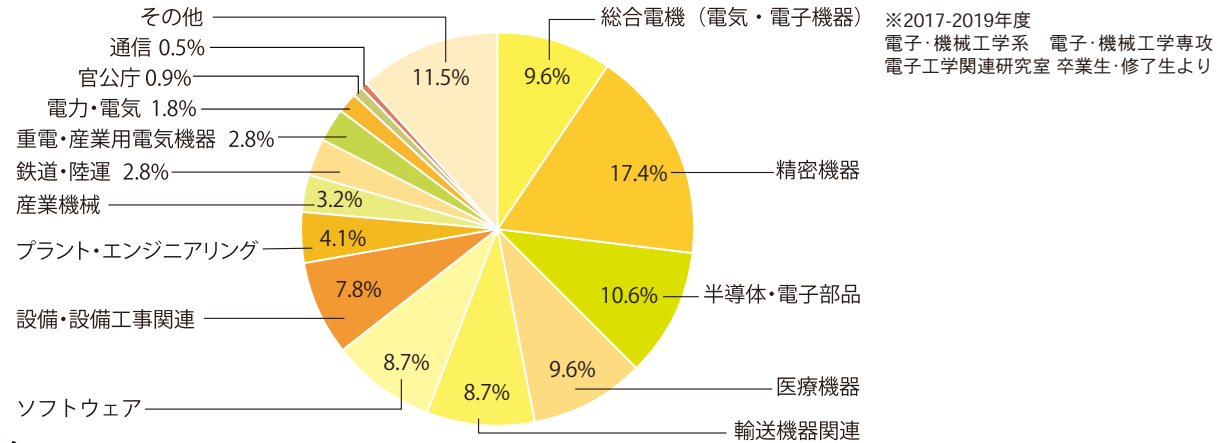
大学に入学した当初は、大学院進学を考えてはいませんでした。しかし、「ストレス評価機器の開発」という研究テーマがある事を知り、「これを“大好きな動物に対する医療機器の開発”というテーマとして研究出来ないか」と考え、今の研究室を志望しました。結果的に大学院にも進学しましたが、進学を決意した理由は、やりたい研究テーマに出会えた事で、より高いレベルで研究をしてみたくなったからです。しかし、最初は人前に立って話す事が苦手だったので、研究ミーティングでの進捗報告の際には前日から緊張してしまうような事もありました。それでも進捗報告や学会発表等の経験を重ねるうちにストレスを感じる事もなくなり、プレゼンテーションの技術も向上したと実感しています。そのおかげで、就職での面接時に緊張しすぎる事もなく、自分の思いを伝えることができ、結果的に第一志望の企業から内定を頂く事ができました。大学院では研究はもちろんですが、研究活動を通じ、社会に出るうえで必要な様々な準備も出来たのだと感じています。



U・Nさん  
シャープ株式会社  
2020年3月大学院卒業 / 埼玉県立春日部東高等学校卒業

人間主導の考えはあらゆる業種で活かされ、卒業生・修了生は様々な分野で活躍しています。

業種別割合



業種別企業名

総合電機（電気・電子機器）

アズビル  
沖電気工業  
オリジン  
協栄産業  
シャープ  
日本無線  
パイオニア  
双葉電子工業  
ミツバ  
三菱電機  
三菱電機エンジニアリング  
ルネサスエレクトロニクス

精密機器

NECマグナスコミュニケーションズ  
THK  
池上通信機  
インダ  
上田日本無線  
エー・アンド・デイ  
キャノン・コンポーネンツ  
キャノン電子  
グラフテック  
光洋電子工業  
シチズンマイクロ  
シチズンマシナリー  
シチズン時計  
鈴茂器工  
タムロン  
テクノプロ・デザイン社  
東京精密  
東洋機械  
凸版印刷  
トプコン  
日東工器  
日本ピーマック  
ヒシヌママシナリー  
不二製作所  
ミットヨ  
ミネベアミツミ  
メテク  
山本製作所

輸送機器関連

KYB  
河西工業  
極東開発工業  
ケーヒン  
サカエ理研工業  
サンデンホールディングス  
東洋電装  
日立オートモティブシステムズ  
フコク  
ボッシュ  
本田技研工業  
マツダ  
横浜ゴム

ソフトウェア

RayArc  
SRA  
アイ・エス・ピー  
アズワン  
エス・ジー

サンケン電気

芝浦電子  
スタンレー電気  
大日本印刷  
太陽誘電  
デンソーテン  
東洋システム  
日本ケミコン  
日本信号  
パナソニックスイッチングテクノロジーズ  
富士通ゼネラル  
マイクロウェーブファクトリー  
マイクロンメモリジャパン合同会社  
リガク

医療機器

イワキ  
オリンパス  
キャノンメディカルシステムズ  
コスミックエムイー  
テルモ  
トーマコーポレーション  
日機装  
日本電子  
日本ライフライン  
フクダ電子  
フランスベッド

輸送機器関連

KYB  
河西工業  
極東開発工業  
ケーヒン  
サカエ理研工業  
サンデンホールディングス  
東洋電装  
日立オートモティブシステムズ  
フコク  
ボッシュ  
本田技研工業  
マツダ  
横浜ゴム

ソフトウェア

RayArc  
SRA  
アイ・エス・ピー  
アズワン  
エス・ジー

大崎コンピュータエンジニアリング

大塚商会  
サイエンスパーク  
鈴与シンワート  
スモール  
ゼネテック  
東京コンピュータサービス  
ナビビドットコム  
パナソニックシステムデザイン  
ビズリーチ  
日立産業制御ソリューションズ  
ファソテック  
ユーソフト  
リンク情報システム

設備・設備工事関連

海洋電子工業  
栗原工業  
住友電設  
大気社  
東光電気工事  
東テク  
東電タウンプランニング  
日鉄テックスエンジ  
野村不動産パートナーズ  
三菱電機システムサービス  
ミライト  
明電エンジニアリング

プラント・エンジニアリング

進和テック  
太平電業  
東光高岳  
ニチラク機械  
日立造船  
日立ビルシステム  
八洲電機

産業機械

JUKI  
アイダエンジニアリング  
大森機械工業  
ストラバック  
立山オートマシンマレーシア  
平田機工

鉄道・陸運

西武鉄道  
西武バス

東急  
東京地下鉄（東京メトロ）  
中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京  
東日本旅客鉄道（JR東日本）

重電・産業用電気機器

シスウェーブ  
大洋電機産業  
タムラ製作所  
東洋電機製造  
日立ジョンソンコントロールズ空調  
不二越

電力・電気

関電工  
東京パワーテクノロジー  
東芝電機サービス  
東電設計

官公庁

警視庁  
東京都教育委員会

放送・通信

ソフトバンクグループ

その他

TERADA  
UTグループ  
VSN  
沖エンジニアリング  
沖電線  
協立機興  
高周波熱練  
三協立山  
生命科学インスティテュート  
ディービーエックス  
東建コーポレーション  
東邦化研  
日産オートモティブテクノロジー  
ニフコ  
日本伸管  
フィリップス・ジャパン  
ブルボン  
マクニカ  
メイテック  
ユー・コーポレーション  
ワールドインテック

※各業界 アルファベット五十音順

